【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和6年3月14日(2024.3.14)

【公開番号】特開2023-164697(P2023-164697A)
【公開日】令和5年11月10日(2023.11.10)
【年通号数】公開公報(特許)2023-212
【出願番号】特願2023-156016(P2023-156016)
【国際特許分類】
Ａ４７Ｋ 13/26(2006.01)
Ｅ０３Ｄ 11/13(2006.01)
Ｅ０３Ｄ 9/08(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ４７Ｋ 13/26
Ｅ０３Ｄ 11/13
Ｅ０３Ｄ 9/08 Ａ

【手続補正書】
【提出日】令和6年3月6日(2024.3.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
前部に形成された便鉢、後部上面の周縁部に設けられた周壁部、および該周壁部の内側に形成され前記周壁部に対して下方に向けて凹んだ凹部、を有する便器本体と、
前記凹部に配され、便座または便蓋が支持されたベース部を支持する前側受け部および後側受け部と、を備え、
前記後側受け部は、前記周壁部よりも内側かつ前記周壁部の上面より下方の前記凹部内で前記便器本体に支持されており、
前記後側受け部は、前記凹部よりも後方の周壁部より上方に位置するように配設され、
前記後側受け部が前記便鉢の上面よりも低い領域に配置されており、かつ、前記ベース部が前記後側受け部と連結され、
前記ベース部が、前記凹部内に配設されていることを特徴とする水洗式便器。
【請求項２】
前記後側受け部は、前記凹部より立ち上がる起立部を備えている請求項１に記載の水洗式便器。
【請求項３】
前記前側受け部は、前記便鉢の上面よりも低い領域に配置されている請求項１に記載の水洗式便器。
【請求項４】
前記ベース部は、前記前側受け部および前記後側受け部の少なくともいずれか一方に固定されている請求項１に記載の水洗式便器。
【請求項５】
前記ベース部は、前記前側受け部および前記後側受け部に固定され、
前記前側受け部は、前記後側受け部よりも多くの箇所で前記ベース部を固定している請求項１に記載の水洗式便器。
【請求項６】

前記ベース部は、前記前側受け部および前記後側受け部に平面視で略三角形の頂点をなす３点で固定されている請求項１に記載の水洗式便器。
【請求項７】
前記前側受け部には、前記ベース部を固定する突出部が形成されている請求項１に記載の水洗式便器。
【請求項８】
前記凹部よりも後方の周壁部は、前記便器本体の後壁であり、
前記便器本体の後壁より上方において前記起立部を介して前記ベース部が支持されている請求項１に記載の水洗式便器。
【請求項９】
前記起立部は、前記便器本体の後壁の上面より下方から、該上面より上方にかけて立ち上がるように配設されている請求項１に記載の水洗式便器。
【請求項１０】
前記便器本体の後部上面にカバーを備え、
前記カバーは、前記便器本体の後方にある後壁上面より上方に配された機能部の後方を覆うように設けられている請求項１に記載の水洗式便器。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
本発明は、このような課題に鑑みてなされたものであって、コンパクトに形成できる新たな構造の水洗式便器を提供することを目的とする。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００７
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００７】
本発明による水洗式便器は、前部に形成された便鉢、後部上面の周縁部に設けられた周壁部、および該周壁部の内側に形成され前記周壁部に対して下方に向けて凹んだ凹部、を有する便器本体と、前記凹部に配され、便座または便蓋が支持されたベース部を支持する前側受け部および後側受け部と、を備え、前記後側受け部は、前記周壁部よりも内側かつ前記周壁部の上面より下方の前記凹部内で前記便器本体に支持されており、前記後側受け部は、前記凹部よりも後方の周壁部より上方に位置するように配設され、前記後側受け部が前記便鉢の上面よりも低い領域に配置されており、かつ、前記ベース部が前記後側受け部と連結され、前記ベース部が、前記凹部内に配設されていることを特徴とする。
本発明によれば、機能部を備えたベース部の支持点を低い位置に設定することができ、結果として、水洗式便器の高さを低く抑えてコンパクトに構成することができる。
【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００８
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】削除
【補正の内容】

【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正８】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１２】
本発明による水洗式便器によれば、コンパクトに形成できる新たな構造の水洗式便器を提供することができる。